

# 第 20 回

## 親と子のケアをもっとよくする会

### 開催のご案内

早春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は一方ならぬご支援を頂きありがとうございます。

さて、毎年様々なテーマを取り上げ開催して参りました「親と子のケアをもっとよくする会」が、今年度で 20 回目を迎えることができました。

今回は、この会の発起人である公益社団法人日本看護協会・常任理事、福井トシ子先生を講師にお招きし、周産期に関わるスタッフが元気に、より良い親と子のケアが提供できる事をテーマに、ご講演をして頂くこととなりました。

皆様お誘い合わせの上、多数のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 28 年 4 月 9 日（土）14：00～16：00

講師：福井 トシ子先生 公益社団法人日本看護協会 常任理事

講演テーマ：  
「周産期に関わるスタッフが元気になれる  
親と子のケア  
—倫理的感応力向上のための特別講座—



場所：杏林大学医学部附属病院 外来棟 第 1 会議室

申し込み締め切り：平成 28 年 4 月 8 日（金）16 時

会場までのアクセスは杏林大学医学部附属病院ホームページをご覧ください。

なお、お申し込みは、FAX または官製はがきにて、お願いいたします。

お申し込み要領は次ページをご覧ください。

当日ご参加希望の方は、午前中 10 時～12 時までに、下記へご連絡下さい

杏林大学医学部附属病院 代表 0422 (47) 5511 内線 PHS 7298

福井トシ子先生 ご略歴

杏林大学医学部附属病院師長、看護部長を経て、2010 年 7 月より現職（医療制度、診療報酬、医療機能評価、医療安全、助産事業、国際助産師連盟担当）。

看護職特に、助産師のキャリア開発・発達につながる環境づくりに邁進中。

杏林大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター

親と子のケアをもっとよくする会